

まるりん通信

公益財団法人屋久島環境文化財団 Tel 0997-42-2911 FAX 0997-49-1018



冬のむらせん上映会

上映作品 『グリーンチ』

日時：12月14日(土)
18:00~20:00

場所：屋久島環境文化村センター
大型映像ホール

申込方法（事前予約が必要です）

申込先：0997-42-2900（電話予約のみ）

申込日：12月6日(金) 14:00~（定員に達し次第終了します）

定員：先着230名様（車椅子用スペース有）

その他：予約1件につき最大5名様までの申し込みとさせていただきます。

予約時には入場者全員の氏名が必要です。

入場券：電話予約の際に、入場券受取場所【文化村センター（宮之浦）・研修センター（安房）】
をご指定いただきますので下記期間内にお受け取りください。

受け取り期間：12月10日(火)~12月13日(金) 各日10:00~17:00

『ミニオンズ』や『SING』を手掛けたイルミネーションスタジオの最新作！



村センター交流ホール展示 入館無料！！

『謎だらけのマチュピチュ写真紀行』

期間：11月1日(金)~11月30日(土)
(11月30日(土)は13時まで)

主催：屋久島安房小杉谷会会長 梶原 忠男

内容：マチュピチュ村の初代の村長は、福島県出身の野内与吉さんでした。マチュピチュに訪れる日本人の観光客は年間5万人くらいです。A1サイズの大型写真で紹介します。

『レクリエーションの森小中学生作文展』

期間：11月12日(火)~11月22日(金)

主催：屋久島レクリエーションの森保護管理協議会

内容：36作品



レクリエーションの森の普及啓発を行うため町内の小中学生より作文を募集しました。感性豊かな子ども達の作文をお楽しみください。

第7回屋久島学ソサエティ

『第3・4回屋久島研究講座』

テーマ：「災害・防災」

実施日：令和元年12月7日(土)・8日(日)

場所：屋久島離島開発総合センター(宮之浦)

*受講証明書の必要なガイドの方は、必ず前日までにご予約ください。

*詳しくは、学ソサエティ発行のチラシをご覧ください。

令和元年度人材養成事業

『野外活動指導者養成セミナーin屋久島』

実施日：12月12日(木)~12月15日(日)3泊4日

内容：NEALリーダー・キャンプインストラクター資格取得研修

ラクター資格取得研修

定員：先着15名(高校生以上) 締切：12月5日

参加費：12,000円(宿泊費・食事代・保険料等)

*受講料の他に、別途テキスト代と資格登録費がかかります。

問合せ・申込先：研修センターTEL46-2900 福元

【11月・12月の休館日】

●村センター 11/5(火)・11/11(月)・11/18(月)・11/25(月)
12/2(月)・12/9(月)・12/16(月)・12/23(月)・12/28(土)~1/1(水)

●研修センター 11/5(火)・11/11(月)・11/18(月)・11/25(月)
12/2(月)・12/9(月)・12/16(月)・12/23(月)・12/28(土)~1/3(金)

【村センター臨時休館のおしらせ】

*令和2年1月20日(月)~1月31日(金)までの間は、メンテナンスを行うため臨時休館いたします。





インストラクター

だより

『伝えたい接し方』

インストラクター 丸山 悟

「それは踏んでいいの？」



これは生まれて半年になる娘を抱きながら自然の中を歩いているとき、娘の目から感じたものです。子どもにとって自然の中は最高の環境。これはよく言われることで、自然の中にある色・光・音などすべての刺激が子どもの感覚を育ててくれます。私も娘が生まれてからよく一緒に自然の中をお散歩するのですが、ふと娘に木の葉っぱを触らせようと、ひつつきべったい（正式名称：シロノセンダングサ）を私が踏んだときのこと。それまで花などを避けて進んでいたときはずっと前を向いていた娘が、私がひつつきべったいを踏んだ瞬間に私の足下に目をやり、その後私の方に振り返って、じっと私を見てきたのです。その目はまさに、「それは踏んでいいの？」と問いかけるような目だったのです。

子どもは自然そのものが新鮮で、自然すべてに興味をもち、全身で自然を感じ取ります。そして、すべてのものを平等にとらえます。その中で、どう自然と接していくかは大人がどのように自然と関わっているかをみて、その様子から感じ取っているような気がします。子ども達に伝えたい接し方を自分がしているのか。もう一度すべてフラットに見る子どもの視点に立ち返って、自然と向かい合って考えてみると、忘れていたものを思い出せるかもしれません。



◆◇財団の活動報告◆◇

【環境ボランティア活動実施】10月19日(土)

株式会社伊藤園の社員の皆様が、ボランティア平和会と合同で、平和町海岸の海岸清掃を行いました。

平成24年度より「お〜いお茶」全飲料商品の売り上げの一部を当財団へ寄付して下さっており、「世界自然遺産屋久島の環境保全活動」に活用しています。



ご協力ありがとうございました！

【のんびりゆったり里のエコツアー】

【口永良部島】10月26日(土)～27日(日)

昨年まで、夏に行っていた「口永良部島」の里のエコツアーを今年は秋に開催しました。

湯向温泉でのんびりしたり、と秋ならではの口永良部島を楽しみました。参加者からは、「自分では知ることの出来なかった歴史・文化を知ることができてよかった。」や「巡回場所もよかった。」との感想をいただきました。



◆◇屋久島を想う◆◇

インストラクター 中村 幹



屋久島に来てまず衝撃を受けたのは、野生動物との距離感でした。今まで出会った野生動物たちといえば、こちらの姿を認めるなり一目散に逃げ出すか、あるいはやけに人慣れして図々しく食料をねだってくるか。

この島の動物たちはそのどちらでもなく、互いに存在は認めるけれど、過度の干渉はしない。車道のど真ん中でお腹を出して毛づくろいされるサルたちを見るたび、この関係は野生動物とヒトとのある種の理想なのではないかといつも思います。

よく屋久島の魅力は「壮大な大自然」であるとうたわれますが、その根底にあるものは自然とヒトの生活との距離感だと考えます。近づけすぎず、遠すぎず。この関係性はヒトと自然との長い中で培われたもので、作ろうとして作れるものではありません。島の魅力を伝える立場として、日々意識しておかなくてはと思います。

【屋久島の野鳥ガイド】改訂しました！

- ①野外観察に利用しやすいポケットサイズ。
 - ②濡れても破れない紙。
 - ③平成11年以降、屋久島野鳥研究会の方々が屋久島で実際に目撃した鳥を掲載。
 - ④初心者の方も利用しやすいレイアウトと情報が満載。
- *村センター・研修センターの他、通信販売、HPで販売しています。(1部800円)